

**★自交総連東京地連★
南部ブロック：未組織宣伝！**

6 自交総連南部ブロックは、毎月定期的に蒲田駅、品川駅、渋谷駅、東京駅で未組織宣伝行動を行っています。Km労組と日本交通労組は7月17日10時より東京駅で宣伝行動を行いました。気温も高いのでタクシー乗り場も流れが速い中タクシー乗務員のみなさに、「職場の権利は守られていますか？」などと話しかけ、「何か職場で問題がありましたら自交総連東京地連に気軽に連絡して下さい」と訴えました。



Km労働組合参加は菊池執行委員
(撮影：菊池)

東京地連夏季研究集会へ参加して！

2012年7月19日

夏季研究集会に初めて参加しました。学習と他のタクシー会社で働く仲間との交流の機会を得られたことは大変良かったです。また、km内の働き方や待遇面のみ関心が向きがちになっていましたが、自交総連30年の歩みの講演で「その時々産業政策の提言を出し、行政当局に多くの『通達』等を出させたことは他に例を見ない運動の成果がある」ことは、産別運動に結集して組合活動する大切さを感じました。

赤羽支部長 渡辺 浩伸



**7月18日～19日
東京地連夏季研究集会**

**参加：片岡孝徳台東支部長、渡辺浩伸赤羽支部長
鬼怒川ホテル三日月：18日13:00 開会～19日15:00 閉会**

18日は、全体会議、講演、分散会討議とみっちりの日程です。19日は、8時30分から分散会討論、全体討論と充実した日程でした。以下参加者からの報告です。

東京地連夏季研究集会報告

1. 2012年春闘総括
 - ① 乗務員負担制度の撤廃と累進歩合制賃金の廃止
 - A) 無線グループ毎に乗務員負担の規定が設定されている中で、乗務員負担の軽減さえも前進しない単組が大多数を占めている。
 - B) チェッカー無線グループの栄自動車(株)は、チェッカー無線グループのクレジットカード手数料が一律2%ある中で、唯一1%を勝ち取り、チェッカー無線グループの他労組に朗報をもたらした。
 - C) クレジットカード・チケット・カーナビ・無線・ハイグレード車等の乗務員負担が、既存の問題となっていたが、専用乗場への入構料負担が新たな問題として浮上している。
 - D) 乗務員負担制度の撤廃と交換条件に、賃金改定をちらつかせる経営者も少なくない。
 - E) 乗務員負担制度の撤廃は、「タクシー事業法」成立後に先送りする経営者が多い。
 - F) 累進歩合制賃金問題を抱える各単組で、状況の改善が見られたところはない。
 - ② 減車・休車問題
 - A) 東京地連加盟単組の所属する事業者は、概ね20%の減車・休車を完了しつつあり、対前年比の営業収入増の数値に結びついている。
 - B) 営業収入が前年実績を上回る数値を示している中、乗務員にその実感が持てていないという現実が、今後の課題として挙げられる。
2. 三和交通(株)(北海道)訴訟問題 (未払い賃金問題)
 - ① 東京地連としての対応
 - A) kmの第3組合・京急交通(株)が同様の訴訟を起こしている事実について、報告を受けていないので対応のしようがない。
 - B) 55年協定(東京地連と東旅協間)で、見なし残業で賃金計算をすることが確認され、それ以来継続して込々で給与計算されてきた経緯があるので、訴訟が必ずしも良い解決策であるとは限らない。
 - C) 訴訟によって組織が半減するような事態になっては、元も子もない。
3. 脱原発・消費増税・TPP問題等、今後の課題を確認し、秋季年末闘争・2013年春闘の争点に盛り込んでいくこととして閉会した。 台東支部支部長 片岡 孝徳

●主な活動予定●

- 7月26日
地曳網大会(網上げ11時)
鵜沼海岸
- 8月4日
大手四労連絡会

●定例執行委員会の予定●

7月28日 主な議題

- ① 前回からの経過
- ② 団体交渉の結果
- ③ 会計問題
- ④ 役員選挙、大会日程
- ⑤ その他

★南部ハイタク共闘会議★

- 南部道対会議：7月14日●
参加者
佐々執行委員(法対部長)
- 南部ハイタク会議：7月21日●
参加者
岩崎執行委員長

本部からお知らせ